

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院における高齢者アナフィラキシー症例の実態調査
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2014年1月～2018年8月までの間に、昭和大学病院単施設にアナフィラキシーで入院した方のうち、65歳以上の方。</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>我が国では総人口が減少する一方で、高齢者の人口が増加しています。高齢であることはアナフィラキシーを重篤化させる因子として知られていますが、高齢者におけるアナフィラキシーの詳細に関しては、いまだ不明な点も多いのが現状です。そこで本研究ではアナフィラキシーを発症した65歳以上の准高齢者および高齢者の方の患者背景、原因抗原、受けた治療などについて、診療録を元に後方視的に検討を行います。</p> <p><u>研究期間</u></p> <p>「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学医学研究科長（昭和大学病院病院長）の研究実施許可を得てから2022年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>情報：身長、体重、血液検査結果、自覚症状、使用したあるいは入院前から使用している薬剤、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、入院時のバイタルサイン（体温、脈拍数、呼吸数、血圧）。</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及</p>

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門）

氏名：宇野 知輝（研究責任者）

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8532

研究責任者：

所属 医学部内科学講座

呼吸器・アレルギー内科学部門

職名・役職 講師

氏名 鈴木 慎太郎

印